

町政のこころを聞く

質疑の一部を要約してお伝えします

質問時間は、一人30分以内
今回は10人が登壇しました。



川西 明德 議員

質問 先生の超多忙化解消は 学ぶ子らのため

町長 解消を教育委員会に指示する

質問 学校の長時間労働が社会問題になっている。ブラック職場になっている。昨年、ついに政府も「教員の長時間勤務の早急な是正」を掲げたが、肝心の教員増がないなど不十分だ。

異常な長時間労働の是正に、国や自治体が必要な対策をとるべきだ。学校を安心して働き続けられる場にするためにも教職員を増やすことを求める。

町長 解消を教育委員会に指示する。
教育長 長時間労働を生み出した原因は指摘の通りだ。
教職員増はもとより、外部指導員、スクールサポートスタ

ッフ等の人的支援と、校務支援システム、公会計化等のソフト面の支援が必要だ。会議や業務の効率化も確実に進めなければならぬ。



保育料無償化について

質問 国の幼保無償化で、町の負担増が懸念されている。

子育て支援に求められるのは、保育の質向上のための諸条件の整備だ。

町負担の軽減、職員の待遇改善が進む、

質問 来年の夏にエアコンのない教室で学ぶ子どもが1人もいない状態を目指す決意は。

町長 三年計画を前倒しして、来夏までに設置する。

今回の補正予算に未整備の普通教室等のすべてに、エアコン設置するよう費用を計上した。

質問 真の無償化実現を求める。

町長 実負担額は減額になる。保育関係者が、やりがいを持って幼児教育に携われる環境を整え、保育の質の向上を図る。

三成小の移転改築について

質問 町が発表している三成小の現地改築課題は、全面改築すれば、全て解決する。

仁多郡で最初に創立した三成小学校は145年の伝統校だ。歴代の関係者は幾多の困難に遭遇しながら、精魂と責任を掛けて打開してきた。

地域活性化を望む住民の声をしっかりと聞いて欲しい。

教育長 今回の移転は、明治時代にさかのぼる大きな転換期だ。

移転後の三成がどうなるかも含め、地域住民と活性化策を丁寧に議論していく。

その他の質問

放課後児童クラブ、待機児童、生活相談に応じること、森林環境譲与税の有効活用について。

